

令和7年7月11日

特別展「世界遺産 縄文」でしゃがむ土偶が展示されます！

7月12日の東北歴史博物館を皮切りに、京都府と群馬県を巡回する特別展「世界遺産 縄文」で、本市を代表するしゃがむ土偶（国重要文化財）等3点が展示されます。

実物のしゃがむ土偶の貸出し期間中（9月～3月までの6ヶ月間）、じょーもびあ宮畑ではレプリカを展示します。

記

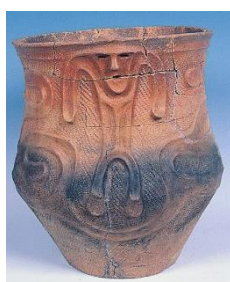
1. 特別展の概要

全国3つの博物館において、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」と南東北の縄文遺跡群から出土した資料を展示し、自然と共生した「北の縄文人」の豊かな暮らしぶりを発信します。

- (1) 出展資料
- | | | | |
|-----------|------|--------|-----|
| ①国指定重要文化財 | 上岡遺跡 | しゃがむ土偶 | |
| ②県指定重要文化財 | 和台遺跡 | 人体文土器 | |
| ③県指定重要文化財 | 和台遺跡 | 狩猟文土器 | 計3点 |



しゃがむ土偶



人体文土器



狩猟文土器

- (2) 期間・会場
- | | | |
|------|-----------|-------------------|
| 令和7年 | 7月12日(土)～ | 9月15日(月)、東北歴史博物館 |
| 令和7年 | 10月4日(土)～ | 11月30日(日)、京都文化博物館 |
| 令和8年 | 1月17日(土)～ | 3月8日(日)、群馬県立歴史博物館 |

- (3) 企画制作 東北歴史博物館、東北放送

- (4) その他

○実物のしゃがむ土偶貸出し期間 9月中旬から令和8年3月中旬

○8月の縄文シティサミット in ふくしま期間中は、じょーもびあ宮畑で実物のしゃがむ土偶を常設展示しています。

担当：文化振興課 文化財保護活用係
課長 今野 係長 新井
電話 024-525-3785（直通）

世界遺産 縄文



world heritage Jomon



2025

7.12^土



→ 9.15^{月祝}



遮光器土偶
7体集合

東北歴史博物館

開館時間：午前9時30分～午後5時

(発券は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日、7/15(火)

※ただし7/21(月)・8/11(月)・9/15(月)は開館

主催：「世界遺産 縄文」宮城展実行委員会 (tbc東北放送、河北新報社、東北歴史博物館)

協賛：野村證券株式会社

後援：多賀城市、多賀城市教育委員会、多賀城市観光協会、多賀城・七ヶ浜商工会、

NHK仙台放送局、仙台放送、ミヤギテレビ、khh東北放送、エフエム仙台、

朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、宮城ケーブルテレビ株式会社

企画制作：tbc東北放送、東北歴史博物館



遮光器土偶が見ていた世界。



国宝土偶がやってくる →

合掌土偶(左)は全期間展示、縄文の女神(右)は9月2日～9月15日までの展示



遮光器土偶(恵比須田遺跡 東京国立博物館 Image: TNM Image Archives)、遮光器土偶・部分(藤株遺跡 東北大学大学院文学研究科)、板状土偶(伊勢堂岱遺跡 北秋田市)、彩文漆塗浅鉢形土器(亀ヶ岡遺跡 青森県立郷土館蔵 風韻堂コレクション)、鹿角製櫛(ニッ森貝塚 青森県埋蔵文化財調査センター)出典: JOMON ARCHIVES、装飾突起をもつ台付深鉢形土器(大湯環状列石 鹿角市教育委員会)出典: JOMON ARCHIVES、合掌土偶(風張1遺跡 是川縄文館)、縄文の女神(西ノ前遺跡 山形県立博物館)、※遮光器土偶のメガネの中の風景は御所野遺跡

世界遺産 縄文

world heritage Jomon

2021年に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の出土品や、東北の縄文文化圏の象徴である「遮光器土偶」、さらに「国宝土偶」などを通して、世界に認められた縄文文化と一万年以上も続いた持続可能な社会とはどのようなものであったのか、「北の縄文人」のすがた、くらしを紹介!

縄文人は
とっても器用!
精巧な魚取りの道具



縄文人の一年

自然と共生して
サステナブルな
生活を送った
縄文人の一年の
くらしを感じる。

9



4

縄文の一万年

土器や道具の
移り変わりなどから
長く続いた縄文時代をたどる。



縄文人も子どもの
手形や足形をとっていた!?



1

2

5

6



縄文人の一生

誕生から成長、
死までの過程を
追いながら縄文人の
すがたや心に迫る!

遠くの人と
交流!?



8

どんな顔立ちだったの?



7



合掌土偶



縄文の女神

国宝土偶がやってくる!

1.注口土器(亀ヶ岡石器時代遺跡 東北大学大学院文学研究科) 2.円筒(上層式)土器(御所野遺跡 戸町教育委員会) 3.遮光器土偶(八日町遺跡 青森県立郷土館 風韻堂コレクション) 4.遮光器土偶(豊岡遺跡 岩手県立博物館) 5.遮光器土偶(星宮遺跡 大仙市) 6.手形・足形土製品(大石平(1)遺跡 青森県立郷土館) 7.縄文人の頭蓋骨(台の下貝塚 気仙沼市教育委員会) 8.ヒスイの珠(川目C遺跡 盛岡市遺跡の学び館) 9.クマ形土製品(尾上山(1)遺跡 青森県立郷土館 風韻堂コレクション) 10.漁労具(里浜貝塚 東北歴史博物館) 11.キノコ形土製品(大湯環状列石 鹿角市教育委員会) 出典: JOMON ARCHIVES 12.石斧の柄(中居遺跡 是川縄文館) ※遮光器土偶のメガネの中の風景は伊勢堂岱遺跡 北秋田市

交通案内

JR線をご利用の場合

- 仙台駅から14分、東北本線「国府多賀城駅」となり
- 仙石線「多賀城駅」下車 徒歩25分またはタクシー約10分

お車をご利用の場合

- 三陸自動車道「多賀城IC」から車で約5分
- 国道4号線吉竹インターから 国道45線を塩釜方向に8km(約25分)
- 仙台港フェリーターミナルから15分
- 無料駐車場(191台・大型バス10台)

駐車場へのアクセスはこちら



観覧料

	当日券	前売券
一般	1,600円	1,400円
小中高	800円	600円

※未就学児無料 [前売券販売は7月11日まで]
チケット販売=東北歴史博物館/アソビユ/ローソンチケット(Lコード:21520)/セブンチケット(セブンコード110-033)/イーラス/藤崎/河北新報販売店 ※常設展もご覧いただけます。

前グ数量
売り限
券定
付き



「遮光器土偶へアバンド」
セット券 3,000円
販売場所: ローソンチケット
のみ(Lコード:21520)

※画像はイメージです。※予定枚数に達し次第販売を終了します。※グッズ付き前売券詳細は展覧会HPをご確認ください。

関連イベント

会場: 東北歴史博物館 講堂 ※参加費: 無料 ※ただし、特別展観覧券(半券を含む)が必要 ※参加申込: HPより事前申込

7/19
土

トークイベント◎午後1時30分〜午後3時
『縄文の神々—仮面をかぶったシャーマン—』
出演: 夢枕 獃氏(小説家) 岡村道雄氏(本展監修者)

8/2
土

講演会◎午後1時30分〜午後3時
演題『先史工芸の里—是川石器時代遺跡—』
講師: 小久保 拓也氏
(八戸市埋蔵文化財センター=是川縄文館 学芸員)

8/16
土

講演会◎午後1時30分〜午後3時
『縄文後期における特異な埋葬と環状列石』
講師: 児玉大成氏(青森市教育委員会事務局文化遺産課 課長)

ほかにもワークショップ(発掘体験など)、解説イベントなど多数予定! 詳しくはHPを。

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM
〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL 022-368-0106 FAX 022-368-0103

展覧会HPはこちら
問い合わせ: tbc事業部
TEL 022-714-1022(平日11:00~16:00)



写真撮影OK!